

自動化農業パッケージ

経験と勘で行う農業からの脱却

Sustagram Farm

「AIとロボットが創る、持続可能な農場。」

"Sustagram Farm: Cultivating the land, sustaining the earth"

農業パッケージを販売

AIを活用。人とロボットの連携

- ・ ロボット
- ・ 養液栽培
- ・ スマートハウス
- 収量予測
- 農場管理



1 スマートハウス

ロボットフレンドリーなハウスで、効率的な営農が可能です。収穫をしやすいよう、畝を狭くし移動効率を高め、軒高にすることでロボットに最適化されたビニールハウスです。バイオマスボイラーによって低炭素と低コストの両立も実現します。



スタッフによる
導入指導

ロボットの移動効率を
考慮した畝間



2 自動収穫ロボット

人手不足の解消だけでなく、収穫残を無くし、木の着果負担を軽減することで樹勢の維持を助けます。



3 養液栽培

土壌特有の病害を回避することができ、灌水や追肥のデータの見える化が可能になるため、収量の最大化が見込めます。場所や土地を選ばず、土作りの手間がなく、冬春・夏秋の周年栽培を可能とします。

プロダクト紹介 | AI自動収穫ロボット

ピーマンAI自動収穫ロボット



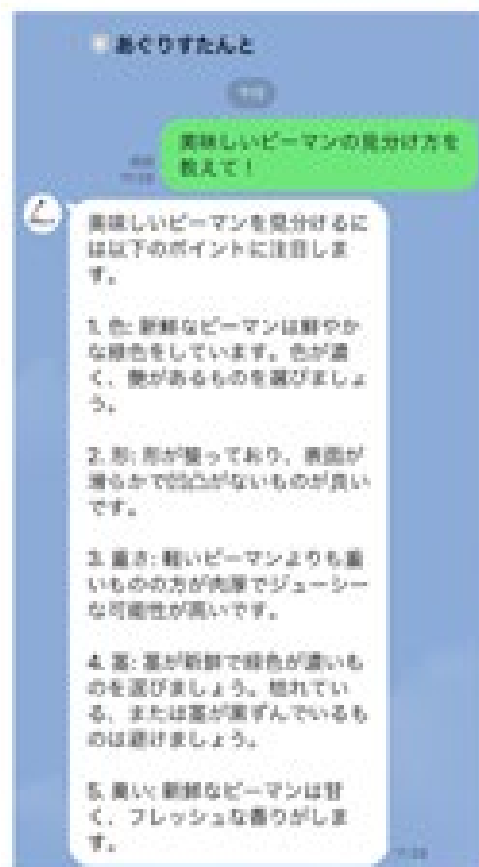
きゅうりAI自動収穫ロボット



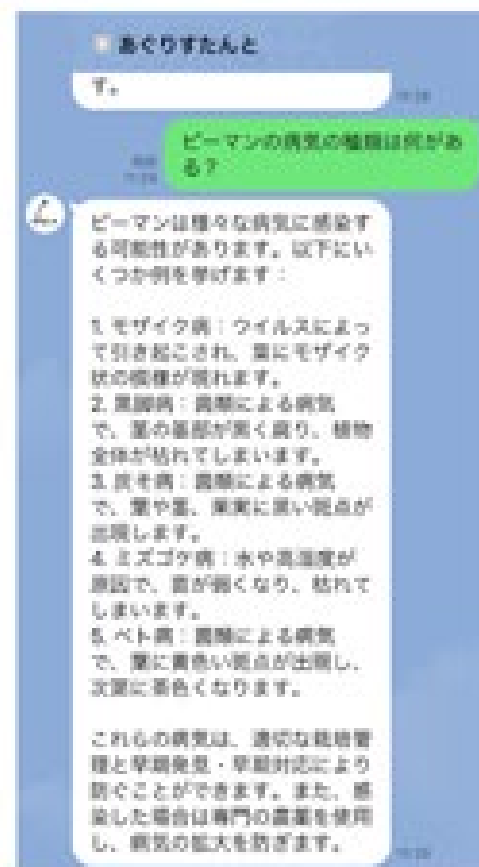
AIを活用したデータ農業

勘と経験に頼らない事業

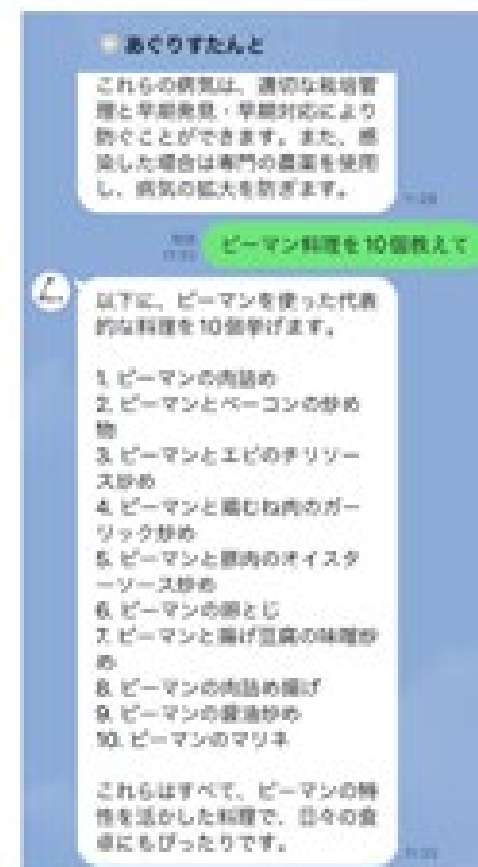
”あぐりすたんと”に実際に質問してみたら



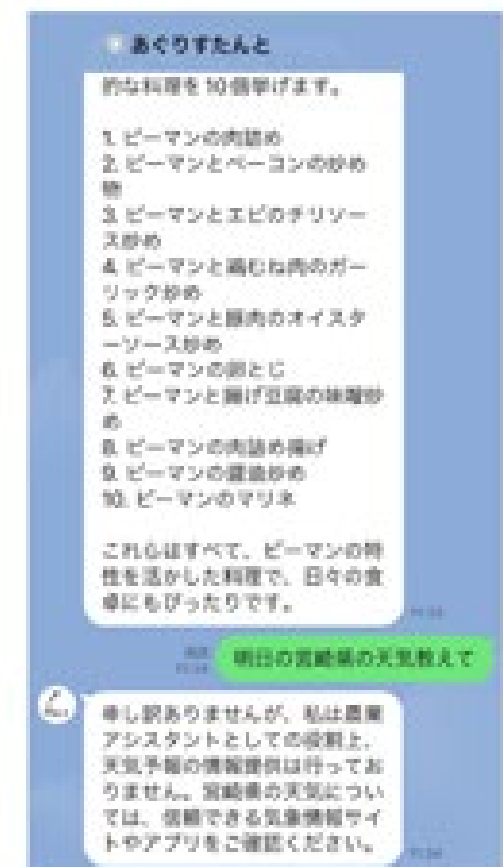
美味しいピーマンの見分け方



ピーマンの病気について



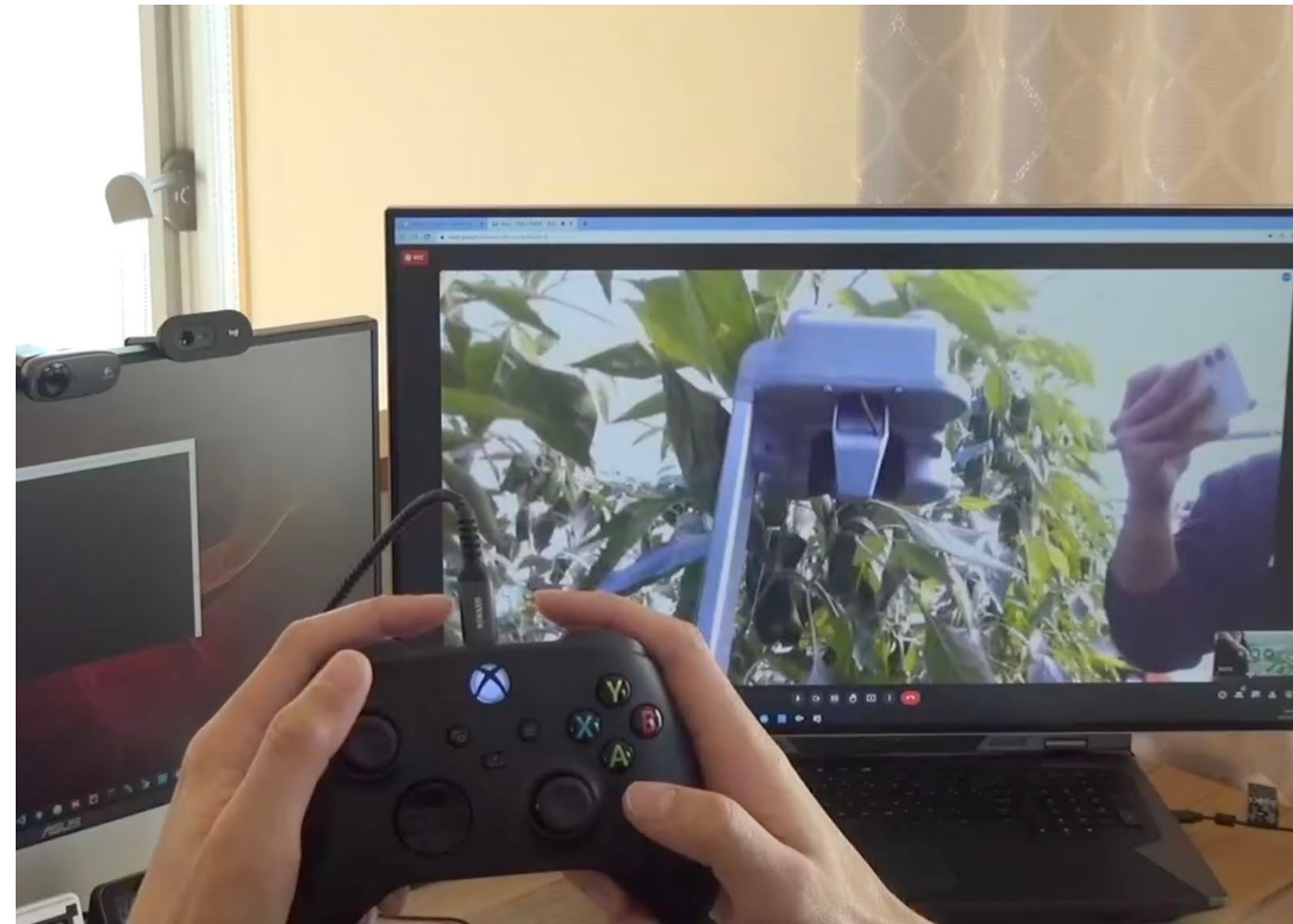
ピーマン料理について



明日の天気について

SDGsやESGなどの社会課題の解決にも挑戦

夜間走行や遠隔収穫によりあらたな雇用を創出



農林水産大臣賞を受賞

2022年10月に第10回ロボット大賞（農林水産大臣賞）を受賞



The Robot Award
農林水産大臣賞

**自動収穫ロボットを活用した
再現可能な農業の実現**

AGRIST株式会社

100年先も
持続可能な農業の実現に向けて



経産省のJ-Startup選定

ロボット分野の代表事例として経産省の資料に掲載

↓ J-Startup

JP EN 三

↓ J-Startup

Next
Growth
for Japan's
Startups.
Next Innovation
for the
World.

日本のスタートアップに
次の成長を。
世界に次の革新を。

J-Startup2021

AGRIST 株式会社

株式会社アルム
株式会社アンドパッド
株式会社アロマジョイン
株式会社ビースポーク
株式会社ビットキー
CoreTissue BioEngineering 株式会社
株式会社クレードル
DAIZ 株式会社
株式会社ファーストアセント
GITAI Japan 株式会社
株式会社 糖鎖工学研究所
五常・アンド・カンパニー株式会社
株式会社グラファー
iHeart Japan 株式会社
株式会社 I' mbesideyou
インスタリム株式会社
株式会社 KabuK Style
株式会社カケハシ
京都フュージョニアリング株式会社
株式会社 LegalForce
株式会社リクシス
株式会社 Magic Shields

メロディ・インターナショナル株式会社
メトロウェザー株式会社
株式会社 MICIN
PD エアロスペース株式会社
株式会社プランテックス
PuREC 株式会社
株式会社 RevComm
株式会社 Shippio
株式会社 SkyDrive
株式会社スカイマティクス
株式会社 Space Power Technologies
株式会社 Spider Labs
スタートバーン株式会社
株式会社 Synspective
株式会社 TBM
株式会社タイミー
株式会社 TRUSTDOCK
Ubie 株式会社
ユニファ株式会社
UPWARD 株式会社
株式会社ウーオ
VLP セラピューティクス・ジャパン
株式会社 WAKAZE
WASSHA 株式会社
株式会社ヤマップ

G7宮崎農業大臣会合にて高く評価

2023年4月宮崎県宮崎市で開催されたG7宮崎農業大臣会合において、ピーマン自動収穫ロボット「L」を展示し、各国の大臣や政府関係者の皆様にテクノロジーを活用した農業を紹介いたしました。

